



ニッポンを元気にするプロジェクト
中小企業地域資源活用プログラム
～5年間で1,000件の新事業の創出を目指します～

平成19年度

地域産業資源活用 事業認定事例集 <近畿版>



平成20年3月

独立行政法人 中小企業基盤整備機構
近畿地域支援事務局

京和傘の意匠・構造を活かした 新型和風照明の開発及び販売

株式会社 日吉屋

京都府京都市上京区百々町546番地
TEL : 075-441-6644 FAX : 075-441-6645
HP : <http://www.wagasa.com/>

■事業概要（新たな活用の視点）

「京和傘」は京都市の伝統産業に選定されている。明治初期には京都に300軒程残っていた「京和傘」屋も、今では日吉屋1軒となっている。江戸後期創業より百数十年継承してきた(株)日吉屋の京和傘製造技術・意匠・構造を活かし、国内外で通用する新たな照明器具、ランプシェードの開発を進める。現在展開している商品群をさらに洗練されたものに改良し、国際的競争力のある商品作りを目指す。

■売れる商品づくり （競争力、市場性、販路）

◆競争力

独自構造によりシェードが開閉可能で体積を最小に畳むことが可能である。またシェードの付け替えが容易で季節やシーンに応じて色柄を変えることが出来、同じ灯具でさまざまなバリエーションを楽しめる。他に和風照明には提灯系商品、木製指物系商品等があるが、本事業の商品は和傘構造を元にしており、幾何学的な竹骨意匠、たためる機能、取り替え機能など、今までにない斬新な意匠となっている。

◆市場性・販路

近年の和モダンとは、日本の伝統的なものを従来通りに用いるのではなく近代的なデザインを加え、実用的なスタイルに変化させているため、海外からの関心が高く、引き合いが

多い。その他、国内外のバイヤーからの評価も高く、照明メーカーから提携商品開発の打診があることなどから、市場ニーズは高いと期待される。照明メーカーを主たるターゲットとして、展示会を利用し、新規提携先を模索する。

■地域資源における関係事業者との連携

地元の竹部品、木型、木製部品等の生産・加工業者等との連携を行い、地域経済の活性化を図るとともに、地元の伝統工芸専門学校の卒業生を職人に採用するなど地元雇用の創出に寄与する



【和風照明「古都里-KOTORI」をたたんだ形】



【ミニ和傘照明「古都のあかり」】



【本事業で開発する和風照明「古都里-KOTORI」】

■3類型：紡工業品 ■地域資源名：京和傘 ■地域：京都府京都市
■認定日：平成19年12月14日 ■所管省庁：経済産業省